

# 学校便り 上美生 第10号

小学校HPのQRコードです



「新しい年、令和8年が始まりました」

芽室町立上美生小学校  
校長 三寺 康裕

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かなご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

1月は一年のまとめの時期であると同時に、新しい目標を立てる節目の月でもあります。学習や生活の中で、「やってみよう」「続けてみよう」という小さな意欲を大切に積み重ねていくことが、子どもたちの確かな成長につながります。教職員一同、一人一人の努力や変化を丁寧に認め、今のまとめと次の学年へ自信をもって進めるよう支えてまいります。

私たちは「成長」という言葉から、身長が伸びることや、できることが増えることを思い浮かべがちです。しかし、成長にはさまざまな形があります。学習面では「分かることが増える成長」、生活面では「自分のことを自分でできるようになる成長」、人との関わりでは「相手の気持ちを考えて行動できるようになる成長」があります。また、「自分一人ではできないことを知る」ことも大切な成長です。周りの人の力を借りながら課題を解決していく経験や、失敗してもあきらめず、もう一度挑戦しようとする心の成長は、目には見えにくいものの、子どもたちの土台をしっかりと支えています。

成長の反対は、「止まること」「変わらないこと」と言えるかもしれません。「やらない」「あきらめる」「人のせいにする」といった気持ちは、成長を遠ざけてしまいます。うまくいかなかった経験も、「次はどうしたらよいか」と考え直すことができれば、成長への大切な一歩となります。成長とは、失敗しないことではなく、失敗から学び、次につなげていくことです。

子どもたちが頑張ることは、特別なことである必要はありません。「毎日元気に挨拶をする」「人の話を最後まで聞く」「できないことから逃げずに挑戦する」など、日々の生活の中に頑張ることはたくさんあります。自分で決めた小さな目標に向かって努力する経験が、意欲を育て、確かな成長につながります。大人は結果だけでなく、頑張ろうとする気持ちや続けようとする姿を認め、言葉にして伝えていくことが大切です。

寒さの厳しい季節ではありますが、健康管理に十分留意し、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう努めてまいります。本年も、地域とともに歩み、言葉を大切に、意欲を育て、成長を支える学校であり続けたいと考えております。今後とも、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 学校教育目標

- よく学びよく考える子ども（知）⇒自主・創造    ○なかよくし助け合う子ども（徳）⇒友愛・協力  
○進んで取り組みやりぬく子ども（体）⇒主体・根気    ○いつも明るく元気な子ども（情）⇒明朗・快活

## 2月の行事予定

- |                                    |                             |
|------------------------------------|-----------------------------|
| 2（月）あいさつ運動                         | 25（水）スキー学習③                 |
| 3（火）避難訓練                           | 26（木）朝会（校長講話）<br>第4回学校運営協議会 |
| 5（木）読み聞かせ クラブ                      |                             |
| 6（金）新入生一日入学                        |                             |
| 9（金）職員会議                           |                             |
| 10（火）ジャンボ書道（高学年）                   |                             |
| 11（水）建国記念の日                        |                             |
| 12（木）読み聞かせ                         |                             |
| 13（金）スキー教室① 職員会議年度反省               |                             |
| 19（木）読み聞かせ 校長会議 児童会選挙              |                             |
| 20（金）スキー教室②<br>「雪と笑顔の上美生フェス in 嵐山」 |                             |
| 23（月）天皇誕生日                         |                             |
| 24（火）教頭会議                          |                             |



## オーバースケート学習

・1月23日（金）の午前中、全校で明治北海道十勝オーバルの授業開放に行ってきました。3人の講師の方をお願いして指導していただきました。転んだ時の起き方や足の蹴り出し方、コーナーの足さばき等、児童のレベルに合わせた指導を短い時間でしたが、行っていただきました。転んでいた人や熱心に周回を重ねる人など様々な児童がいましたが、みんな大きくて綺麗なオーバルのリンクで過ごしたこの体験は、みんなにとって充実した、達成感のある授業だったと思います。さあ、来月は嵐山でのスキー学習です！！

## 福井 宙那 先生より

・2月より産前産後休暇・育児休暇に入らせていただくことになりました。約5年間上美生小学校に勤務する中で、子どもたちと楽しく過ごしながらも結婚・妊娠を経験することができ、公私ともに充実した日々を送ることができました。しばらく子どもたちの元気な声を聞けないのはとても寂しいのですが、これまで出会ってきた子どもたちからもらったパワーで休暇中も頑張っていきます。地域・保護者の皆様には、これまで大変お世話になりました。温かいお声掛けにも大変感謝しております。またお会いできる日を楽しみにしています。

# 後期学校評価

12月に令和7年度後期学校評価アンケートを実施いたしました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。4段階の評定としております。上部は主に学力面、下部は主に生活面、地域関連です。一番下には記述欄についての記入です。

令和7年度 上美生小学校

学校評価集計結果(前後期)

※5段階を4満点、3、2、1の評定にしています

	保護者(4満点→3→2→1)		児童(1~3年生 4満点→3→2→1)		児童(4~6年生 4満点→3→2→1)		前期	後期				
	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。		3.5	3.3	がっこうのせんせいやがっきゅうのみんなどのじゅぎょうはたのしく、ないようがよくわかる。		3.8	3.4	学校の授業は楽しい。	3.4	3.4	
	お子さんは、学校で学んだことを日常生活に活かしている。		3.4	3.3	がくしゅうのじゅんび・あとかたづけやせいらいせいといんができています。		3.5	2.6	この学校の先生は、私がかうまくできた時に認めてくれる。	3.8	3.7	
	お子さんは、自主的・計画的に家庭学習に取り組んでいる。		2.7	2.9	すすんでほんをよんでいる。		3.4	3.1	授業では、クラスの友だちとの間で話し合う活動をよく行っている。	3.8	3.9	
	<b>※前期後期</b> 主に学力に関して3の中盤、後半あたりに推移。家庭学習が低かった。 【成果】○児童や保護者は全体的に大きな低下は見られず概ね変わらないが、家庭学習の取組では若干UPした。 【課題】●低学年では特に学習準備や後片付け、きまりや安全に関してDOWNしている。 【改善点】◎家庭学習で改善傾向があるので、これからも主体的な学習を引き続き、指導していきたい。また、2学期の校内研修を生かし、協働的な学習に視点を置いた授業作りを展開していきたい。 ◎学習を下支えする学習準備や後片付け、きまり等について年度末にしっかりと考えさせて改善していきたい。								この学校の児童生徒は、授業中何をすればいいか、はっきりと教えてもらっている。	3.8	3.8	
											この学校では、何かを決めたり選んだりするとき、児童生徒が意見を言う機会がある。	3.8
									私の担任の先生は、私に自信をもたせてくれる。	3.4	3.4	
									この学校では、他の人の気持ちを理解するための方法を学んでいる。	3.8	3.7	
										この学校で、私はうまくやれていると感じている。	3.3	3.3
学びの機会を保障し質を高める環境の確立	お子さんは、挨拶や適切な言葉遣いを身に付けるを意識して生活している。		2.9	2.9	じぶんからへんじやあいさつをげんきよくしている。		3.4	3.3	この学校では、イライラしても、上手に気分転換したりストレス解消したりする方法を学んでいる。	3.2	3.2	
	お子さんは、身の回りのことは自分でできるように生活している。		3.2	3.4	きまりをまもり、じぶんやともだちのあんぜんにきをつけてせいかつしている。		3.6	2.9	決まりをやぶった時の結果は、だれでも同じで納得がいくものだ。	3.5	3.3	
	お子さんは、交通安全やけがの予防に努め、安全・安心を意識して生活している。		3.1	3.4	あさごはんやきゅうしよくをしっかりとべたり、すすんでうんどうしたりしている。		3.8	3.3	この学校の児童生徒は、この学校にいて安全だと感じている。	3.7	3.8	
	お子さんは、規則正しい生活を送るなど、健康や体力の向上を意識して生活している。(早寝・早起き・朝ご飯・携帯やゲームの使用ルール)		2.9	3.1	ともだちがこまっていたらたすけたり、やさしくしたりしてなかよくせいかつしている。		3.4	3.4	この学校では、男女とも、同じように大事にされている。	3.9	3.8	
	学校は、互いを理解し合い、相手を思いやっして学校生活が送れるように指導・助言している。		3.5	3.5					この学校の先生は、だめなことはだめとはっきり教えてくれる。	3.9	3.8	
	<b>※前期後期</b> 生徒指導や高学年の個人個人を大事にされている等で概ね高い評価。保護者から挨拶、生活態度で低かった。 【成果】○とくに高学年では、1学期から2学期にかけ、全校や学年の中で仲間意識や児童と先生との関係性がよくなっていると思われる。今後もウェルビーイングな関係作りを進めていきたい。 【課題】●きまりやしっかり食べ、すすんで運動ということがdownしている。 【改善点】◎全体的には概ね変わらないが、高学年ではお互いのことを尊重しているとか、児童生徒と先生との関係はよいという内容がUPした。 ◎学習を下支えする学習準備や後片付け、きまりや運動等について年度末にしっかりと考えさせていきたい。								この学校の児童生徒は、一人一人のちがいを大事にされている。	3.8	3.8	
											この学校の先生は、いじめなどをしっかりと注意してくれる。	3.7
									この学校の児童生徒は、お互いのことを尊重している。	3.2	3.6	
									この学校では、けんかやいじめなどの問題を解決する方法を学んでいる。	3.8	3.8	
										この学校の児童生徒と先生との関係はいい。	3.2	3.7
地域と歩む持続可能な教育の実現	学校は、「めむろ未来学」として外部人材の活用や地域の素材を活用している。		3.4	3.2	めむろやかみひせいのしせんやちいきにふれあってべんきょうしている。		3.9	3.6				
	学校は、保護者・地域と信頼関係が結べるよう取り組んでいる。		3.7	3.7					<b>※前期後期</b> 地域に関連して3の中盤や後半に推移。エリア学園の具現化が望まれる。 【改善点】◎教職員では、めざす子ども像についての検討が進んだことで微増したかと思う。地域との関係や教職員とのウェルビーイングな関係作りは高めの数値で推移しているので持続していき、エリア学園での取組の充実を図りたい。			

【記述】

※前期後期 感謝の記述2件、ドリル学習や家庭学習の取り組み方へのご意見がありました。

○先生方のおかげですとか、このような温かい環境の中で子どもが成長できることを嬉しく思う等の感謝の記述がありました。(3件)

●スケート学習でのレンタル靴の用意についてのご意見がありました。